

2010年度事業報告書

自 2010年4月1日 至 2011年3月31日

特定非営利活動法人 りあん

I 全体の概要

障害のある人々が地域であたりまえに生活していける社会の実現を図るため、障害のある人の自立・生活支援や、誰もが暮らしやすい街づくりに関する提言などを行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とし活動した。

居宅支援・外出支援については、設立以来、増え続ける依頼に対応してきており、今年度も利用は増え続けている。

今年度は、昨年度に実施したアンケートを参考に、連絡のつきやすさ、個別の対応に配慮、研修の実施、連絡を密にする、従業員を増員することを目標とした。特に個別研修の実施、非常勤従業員との連絡、従業員の増員に力を入れた。また、車両も増車した。

従業員について、5月末をもって設立間もない頃から関わってきた事務員の退職があったが、昨年度より新規採用、および引継ぎをすすめた。

3/11、東日本での大震災以降、被災地には多くの支援が必要となっている。滋賀にいる、私たちに何ができるのか検討の結果、まずは募金とした。長きに渡る支援が必要になると考えられるので次年度以降も出来る限りの支援を続けていきたい。

運営委員会などの開催状況

日程	種別	開催場所	備考
5/19	運営委員会議	まちかどプロジェクト	事業報告、会計報告、事業計画、予算、役員
5/27	定期総会	まちかどプロジェクト	事業報告、会計報告、事業計画、予算、役員
8/10	運営委員会議	まちかどプロジェクト	運営状況、助成金の活用、給与の検討
11/5	運営委員会議	まちかどプロジェクト	運営状況、給与の検討
12/27	採用面接	事務所	2名 → 不採用
2/15	採用面接	事務所	2名 → 1名採用
2/15	運営委員会議	事務所	運営状況、採用

II 事業の記録ならびに成果

1. 居宅支援事業

事業内容 滋賀県指定 居宅介護事業所「地域生活サポートセンターじゅぷ」および、
滋賀県指定 訪問介護事業所「地域生活サポートセンターじゅぷ」の運営
実施日時 通年
実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅又はサービス提供先など
対象者 滋賀県内在住の障害のある人で、各市町より自立支援給付を受給している人、
または、介護保険の認定を受けている人。

県内各市の自立支援給付利用者と契約を結び、希望される居宅介護を実施した。常勤・非常勤あわせて、月当たり52～67名の従業員により、365日・24時間の支援を実施することができた。介護保険制度の利用は無かった。主な成果として以下が挙げられる。

- ・夜間も含め、継続した支援により、安定した生活の応援ができた。
- ・継続して余暇支援を行うことにより、余暇の充実を応援することができた。

・利用が増えた内容については、新たな利用者の増加もあるが、既利用者の中でも高齢化や状況、状態の変化などにより、支援時間が増えた方も多い。

2. 外出支援事業

事業内容 各自治体委託 移動支援事業の実施

実施日時 通年

実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅又は外出先など

対象者 大津市・草津市・栗東市・守山市・野洲市・近江八幡市・東近江市・長岡京市在住の障害がある人で、各市より必要と認められた人

県内外8市と移動支援事業の委託契約を交わし、外出時の支援を実施した。特に車両を使用した移動に対応する事業所が少ないこともあり、依頼が多くある。今年度は車両を増車し、より多くの支援を実施することが出来た。当事業所で応えきれない場合もあるが、利用者の困ることのないよう、他事業所とも連携し、事業を実施した。

※以下の3表は、居宅支援事業と外出支援事業を含む

利用者数(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大津市	44	44	43	46	42	47	44	44	43	44	43	46
栗東市	2	1	2	2	1	3	1	1	2	2	1	1
草津市	5	7	7	6	9	6	8	7	9	9	7	10
守山市	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1
野洲市	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
東近江市	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
近江八幡市	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
長岡京市	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
合計	59	61	61	63	61	65	60	58	61	62	58	64

(参考:2008年度 月当たり合計利用者数 52名～58名)

(参考:2009年度 月当たり合計利用者数 53名～62名)

・グループ支援のみの利用は人数にカウントしていない。

介護種別利用時間数(時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	133	144.5	194	110.5	125.5	107.5	123	124	115	121	107	155.5	1560.5
家事援助	65.5	66.5	64	66	55	65.5	70.5	66	73.5	86.5	87	81.5	847.5
通院介護	23	12	27	12	2.5	8	6.5	6.5	4	10.5	6.5	3.5	122
行動援護		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
重度訪問介護	1208.5	1364.5	1185.5	1309	1358.5	1186.5	1267	1285.5	1346.5	1241.5	1191	1395.5	15339.5
移動介護	289.5	305.5	258	258.5	251.5	319	250	236	229	261	193	306	3157
グループ支援	73.5	56.5	56.5	112	228.5	117	65	89.5	40	83.5	61	52	1035
合計	1793	1949.5	1785	1868	2021.5	1803.5	1782	1807.5	1808	1804	1645.5	1996	22063.5

(参考:2008年度 合計時間数 20,839時間)

(参考:2009年度 合計時間数 21,296時間)

時間帯別利用回数(回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日中	192	226	224	219	211	214	221	200	216	201	204	214	2542
早朝/夜間	244	261	274	273	260	265	259	267	273	280	289	304	3249
深夜	109	98	95	97	90	82	93	97	91	76	83	92	1103
回数	545	585	593	589	561	561	573	564	580	557	576	610	6894

- ・日中 8:00-18:00
- ・早朝/夜間 6:00-8:00/18:00-22:00
- ・深夜 22:00-6:00
- ・グループ支援は人数ではなく回数でカウントしている。

従業員数(実働)(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤ヘルパー(事務含む)	6.5	6.5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7
非常勤ヘルパー	52	50	56	60	58	58	52	45	56	59	60	60

- ※常勤に少数があるのは勤務時間の按分による常勤換算のため
- ※ヘルパーには、居宅支援事業と外出支援事業を含む

3. 相談支援事業

- 事業内容 大津市委託 相談支援事業、ならびに障害程度区分認定調査
および、滋賀県指定 相談支援事業の実施
- 実施日時 通年
- 実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅など
- 対象者 主に、大津市内、及び滋賀県内在住の障害がある人

大津市より委託を受ける市内7つの事業所のうちの1つとして相談支援事業を実施した。福祉サービスを利用する人の相談窓口として、情報提供、利用計画の作成など相談全般を担う。また市より依頼を受け、障害程度区分認定調査を実施した。5年目となり、相談はますます増加傾向にある。主な相談内容は以下の通り。

相談内容別件数(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービス利用等	64	41	52	63	55	64	56	81	71	56	76	80	759
障害や病状の理解	4	0	1	7	2	6	20	19	20	0	10	9	98
健康医療	8	6	5	2	0	2	3	1	1	0	12	5	45
不安の解消・情緒安定	11	1	4	5	3	1	6	7	3	4	12	3	60
保育・教育	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
家族関係・人間関係	1	0	0	10	9	0	1	1	0	2	1	0	25
家計・経済	2	1	4	8	1	0	0	0	0	0	0	0	16
生活技術	24	12	9	26	10	10	8	5	12	4	4	10	134
就労	0	1	1	18	17	6	0	0	0	0	1	0	44
社会参加・余暇活動	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
権利擁護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	5	0	6	4	3	2	3	2	2	4	1	7	39
合計	119	63	83	143	100	91	98	116	109	71	117	114	1,224

4. 福祉輸送事業

- 事業内容 特定旅客自動車運送事業の実施
- 実施日時 通年
- 実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅又はその外出先など
- 対象者 滋賀県内在住の障害のある人で必要と認められた人

2006年より、ヘルパー利用時の乗車について、事業所として運送事業の許可が必要となった。43条(2006.7)、および78条(2007.10)の許可を受け、実施している。

大津市の移動支援事業に限っては、乗車中も支援時間として算定できるため、福祉輸送料金の徴収はない。福祉輸送の対象となっているのは、大津市以外の移動支援事業、居宅介護(通院介助・身体介護など)、重度訪問介護の利用時に、乗車中は介護給付の時間とせず、料金を徴収している場合に限っている。

福祉輸送利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	17	19	19	17	16	19	19	17	16	18	15	20	212
利用件数(件)	64	59	79	62	58	68	71	72	69	68	61	71	802
走行距離数(km)	801	753	984	846	715	927	821	1015	1013	816	919	1071	10681

(参考:2008年度 利用件数 630件)

(参考:2009年度 利用件数 731件)

5. 私的居宅支援事業(ちゅぷ)

事業内容 私的居宅支援事業「ちゅぷ」の実施

実施日時 通年

実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅又はサービス提供先

対象者 滋賀県内在住の障害のある人

当事業は以下の3点を主な目的として実施している。

- ①制度の狭間などにあり居宅介護を利用できない人のニーズに応えること
- ②資格を持たない人も関わることができること
- ③成果を上げることでその必要性を行政に訴える材料とできること

幸いにも、制度によって実施できる内容が拡がり、当事業の利用は少ない。ひとつの利用例は、精神疾患の方は、制度利用できるまでに時間を要する場合が多く、その間に利用される。

私的居宅支援事業(ちゅぷ)利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	4
利用件数(件)	0	0	0	0	0	2	4	4	4	0	0	0	14

(参考:2008年度 利用件数 14)

(参考:2009年度 利用件数 2)

6. 研修開催事業

事業内容 県の指定を受けて居宅介護従業者養成研修事業を開催

実施日時 年1回(別記)

実施場所 瀬田北市民センターおよび大津・湖南周辺の地域

対象者 障害のある人の支援に関わる人および関わろうとする人

今年度も、より多くのヘルパーを確保するため、研修を開催した。草津市に所在するNPO法人ディフェンスとは、研修開催の時期をずらすことで、共に協力体制を取っている。

事業開始当初より、講師・講師補助として障害当事者の協力を得ている。今年度は特に、実習部分について、より実践的な内容になるよう再検討し、幅広い障害当事者の協力を得ながら実施した。

例年通り龍谷大学の協力を得て、授業時間内に研修の宣伝機会をいただいているが、受講希

望者と講師との日程都合がかみ合わず、受講者が集まりにくかったことが課題として残った。

実施研修内容	実施期間	会場	定員	希望	受講	修了
重度訪問介護従業者養成研修	11/20-12/5 (うち3日)	瀬田北市民センター 瀬田商工会館	30人	17人	17人	17人

7. 広報・啓発事業

事業内容 通信「ぬぷぼん」の発行などを通じての広報・啓発活動

実施日時 通年(別記)

実施場所 事務所・各開催地など

対象者 不特定

・通信発行

実施内容	実施日
通信「ぬぷぼん」11号の発行	6月
通信「ぬぷぼん」12号の発行	1月

・会議出席など

実施内容	担当者	実施日
ヘルプ事業所大津協議会 定例会	阿部	毎月
大津市自立支援協議会 全体会／運営会議	染井	隔月／毎月
大津市相談支援事業所連絡会	染井	毎月
大津市福祉有償輸送運営協議会	染井	年2回
福祉輸送ネットワーク会議	染井	3/28

・外部研修講師など

実施内容	担当	実施機関	実施日
重度訪問介護従業者養成研修(うち2h)	國實	NPO法人ディフェンス	6/19
訪問介護員2級(うち4h)	染井	労協センター事業団	9/13,1/24
知的障害者介護技能等習得事業(うち2h)	染井	振興センター	9/6

外部のヘルパー研修で講師として話をさせて頂く機会を得たことで、その受講生が当法人に興味を抱いてくれ、その後の採用につながるという、効果を得られた。

8. 各種研修への参加・実施

事業内容 従業員の資質向上のため、各種研修へ参加、又は実施する。

実施日時 通年(別記)

実施場所 事務所・各開催地など

対象者 従業員

・主催した研修など

内容	対象	参加 (常勤・非常勤)	実施日	会場
内部研修「違いを知る 常識とは？」	常勤	常勤7名	6/25	事務所
個別研修「UK氏」	該当者	3名・7名	7/5	ご自宅
個別研修「OK氏」	該当者	3名・3名	7/31	ご自宅

個別研修「KH氏」	該当者	4名・10名	8/3	ご自宅
内部研修 「知ろう！探ろう！みんなの心を！ ～お金・恋愛・生活・仕事～」 講師：障害当事者…4名 現場で働く人…5名	龍大生	6名・18名	10/8	龍谷大学
個別研修「HM氏」	該当者	4名・2名	12/22	ご自宅
個別研修「YK氏」	該当者	4名・2名	3/10	ご自宅

まずは、常勤従業員同士があらためてお互いを知るために、それぞれの違いを認識し合う内容の内部研修を実施した。

そして、今年度より、利用者毎に実際に関わるヘルパーを対象にした研修をこまめに実施することとした。利用する方にとっては、支援内容の統一や共通認識をもつなどの効果があり、あらためて思いを聞くことで、関係も深められた。登録ヘルパーにとっては日頃は1対1の支援であるが、そこでの孤独感や不安を和らげる効果があった。

さらに、登録ヘルパーを含めた内部研修であるが、昨年度、参加者が集まりにくいという課題があったため、企画段階から学生と共に創りあげる研修を実施した。結果、参加率も高く、交流も深まり、有意義なものとなった。特に企画から関わった学生との関係の深まりは、その後の業務にも良い影響をもたらした。

・研修参加、見学など

研修内容	参加者	実施日
福祉職場で働くにあたっての基礎基本(県社協)	宮村	5/24
組織におけるコミュニケーションの応用(県社協)	國實	5/11
エクセル基本(アビバ)	目片	5/31～7/13
自立支援法制度の基本・相談員の役割に関する学習会(ヘルプ事業所おおつ協議会)	阿部・國實・目片 ・木村	5/26
吸引研修(大津市保健所)	阿部・國實・上井	6/22・7/12
行動援護研修(滋賀県自立支援協議会)	上井	7/5,12,13
高次脳機能障害(高次脳機能障害支援センター)	國實	7/8
統合失調症はどこまでわかったか(守山市精神障害者家族会)	染井	9/23
てんかん発作の介助と観察(日本てんかん協会滋賀支部)	宮村・木村	10/30
ジブリアニメでみる支援の視点(ヘルプ事業所おおつ協議会)	染井・阿部・國實・ 上井・宮村・目片	11/24
知的障がいの人が逮捕されたら(権利擁護研究会)	國實・宮村	12/13
摂食・嚥下障害とその対応(ヘルプ事業所おおつ協議会)	木村	12/15
簿記講座(近江八幡市中間支援センター)	目片	1/21
介護福祉士試験(※受験料補助)	國實・宮村	1/30
普通自動車2種免許教習(月ノ輪教習所)	上井	2/2～2/26
整備管理者研修(NASVA)	國實	2/4
アメニティーネットワークフォーラム	染井・國實・阿部	2/5～7
よかとも合宿	染井・宮村・國實 ・上井・木村	2/19～20
日本リハビリテーション学会全国大会	染井	3/12
福祉有償運送運転者講習会	北川	3/26
採用時研修(がんばカンパニー)	北川	3/31

事業支出額(全事業計) 62,930,104円